



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社クラレ 上場取引所 東
 コード番号 3405 URL <https://www.kuraray.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 滝沢 慎一 (TEL) 03-6701-1070
 I R・広報部長

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	614,834	7.0	73,923	19.8	70,341	21.8	46,634	27.8
2023年12月期第3四半期	574,374	3.8	61,702	△12.9	57,753	△17.6	36,487	△22.7

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 51,598百万円(△49.7%) 2023年12月期第3四半期 102,575百万円(△25.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第3四半期	140.83		140.73	
2023年12月期第3四半期	109.00		108.92	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,254,327		747,226		58.1	
2023年12月期	1,254,485		736,156		56.9	

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 729,226百万円 2023年12月期 714,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00	
2024年12月期	—	27.00	—			
2024年12月期(予想)				27.00	54.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	835,000	6.9	89,000	17.9	84,000	21.7	55,000	29.6	169.60	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) Chemviron Parentis SAS、Foggia Perlite S.r.l.
除外 2社 (社名) 株式会社岡山臨港、岡山臨港倉庫運輸株式会社

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	354,863,603株	2023年12月期	354,863,603株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	30,580,539株	2023年12月期	20,107,257株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	331,146,987株	2023年12月期3Q	334,736,132株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 5ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)における世界経済は、地域による温度差はあるものの全体としては緩やかな成長となりました。米国では底堅い個人消費により景気は堅調に推移しました。欧州は一部地域の低迷により緩やかな景気回復に留まりました。中国では不動産不況などにより景気低迷が継続しました。また、混迷を深めるロシア・ウクライナや中東情勢など地政学的な緊張がグローバルな経済活動のリスク要因になるなど、先行き不透明な状況が続きました。

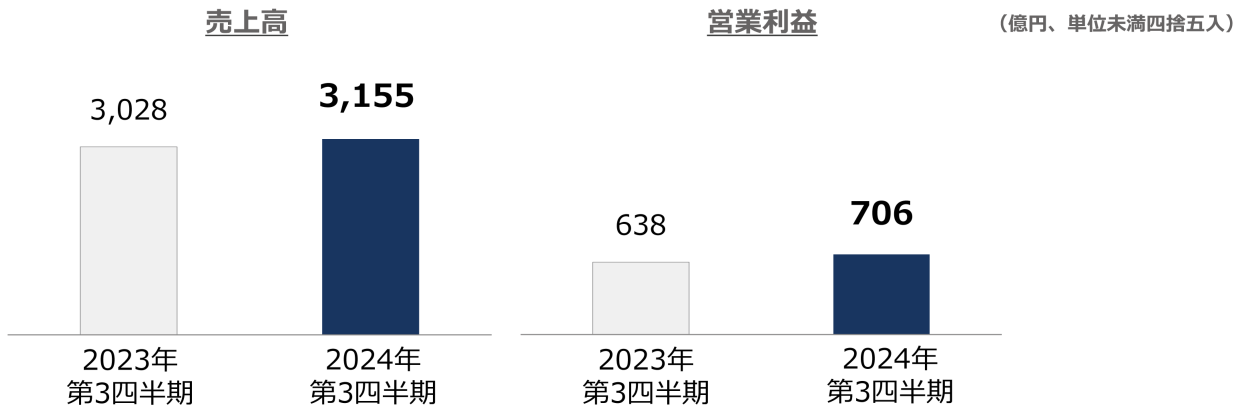
かかる環境下、当社グループの業績においては、売上高は前年同期比40,460百万円(7.0%)増の614,834百万円、営業利益は12,220百万円(19.8%)増の73,923百万円、経常利益は12,588百万円(21.8%)増の70,341百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,147百万円(27.8%)増の46,634百万円となりました。

(単位:百万円)

	2023年度 第3四半期 連結累計期間		2024年度 第3四半期 連結累計期間		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニリアセテート	302,782	63,773	315,504	70,594	12,722	6,820
イソプレン	46,833	△4,066	56,076	△5,569	9,242	△1,502
機能材料	139,645	8,125	152,329	9,304	12,684	1,178
繊維	44,946	1,741	46,196	2,189	1,250	448
トレーディング	44,760	3,740	48,235	4,093	3,474	352
その他	33,989	581	37,073	1,905	3,083	1,323
消去又は全社	△38,583	△12,194	△40,580	△8,594	△1,997	3,599
合計	574,374	61,702	614,834	73,923	40,460	12,220

[ビニリアセテート]

当セグメントの売上高は315,504百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は70,594百万円(同10.7%増)となりました。



ポパール樹脂：欧州向け物流が混乱する中、グローバルな安定供給体制を背景に、販売数量が増加しました。

光学用ポパールフィルム：順調な出荷が続いていましたが、第3四半期に入りパネルメーカーの出荷調整の影響を受け、販売数量は前年同期並みとなりました。なお、テレビ用パネル大型化の需要に応えるため、第2四半期に倉敷事業所で新設備の稼働を開始しました。

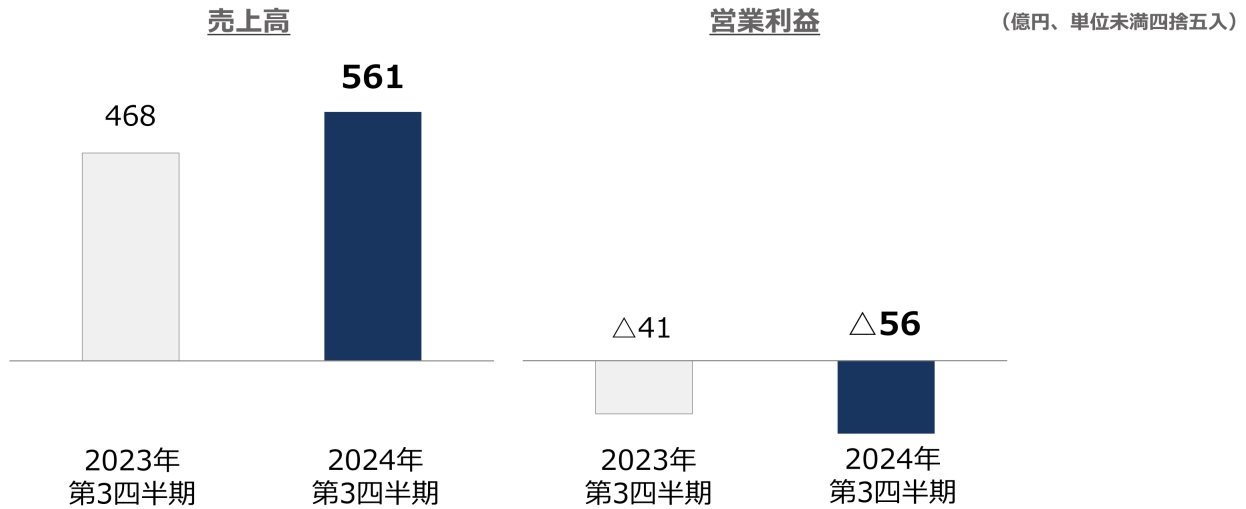
高機能中間膜：欧州の建築用途で景気低迷の影響が継続し、販売数量が減少しました。

水溶性ポパールフィルム：欧州で長引く景気低迷の影響を受けているものの、流通在庫の調整が進み、販売数量は増加しました。

EVOH樹脂(エパール)：食品包装用途は第2四半期以降回復基調となり、また自動車用途も堅調に推移したことから、販売数量は前年同期並みとなりました。サーキュラーエコノミー関連を中心とした今後の需要拡大に対応するため、シンガポールでの新プラントの建設(2026年末稼働予定、2024年3月26日公表)を決定しました。

[イソプレン]

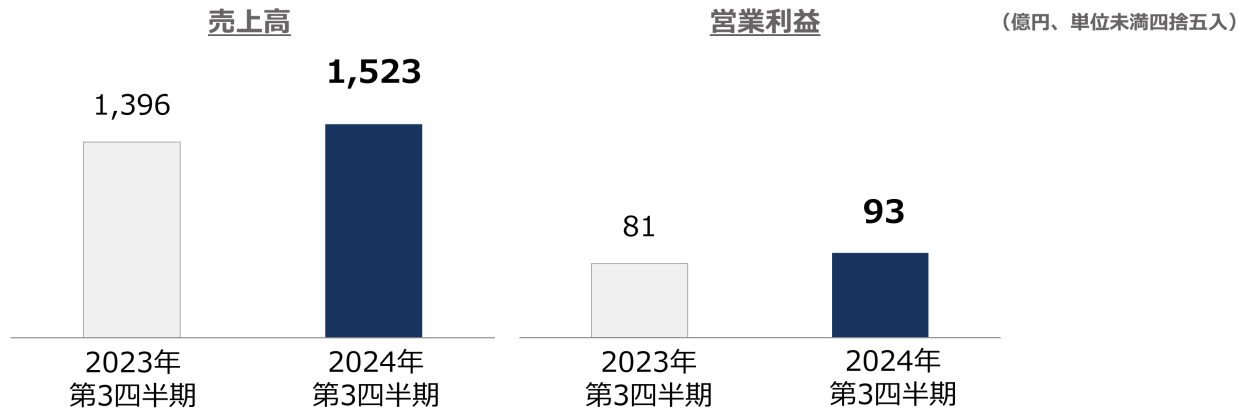
当セグメントの売上高は56,076百万円（前年同期比19.7%増）、営業損失は5,569百万円（前年同期は営業損失4,066百万円）となりました。



イソプレンケミカル・エラストマー：自動車用途などを中心に需要が回復し、販売数量が増加しました。
耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉：堅調な自動車用途に加え、電気・電子用途でも需要が回復し、販売数量が増加しました。

[機能材料]

当セグメントの売上高は152,329百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は9,304百万円（同14.5%増）となりました。



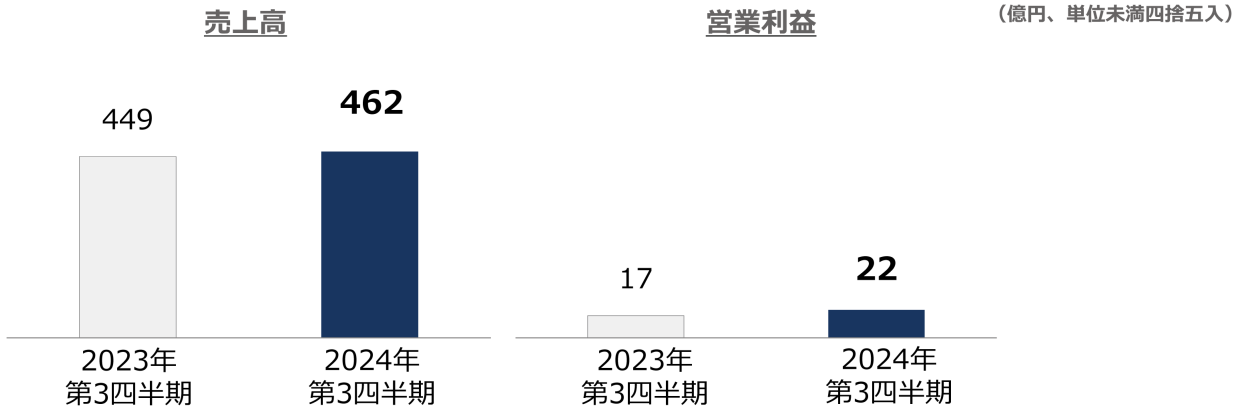
メタクリル：電気・電子用途を中心に需要の回復が見られ、販売数量が増加しました。なお、メタクリル酸メチルの生産能力の縮小を決定し（2024年6月27日公表）、収益改善の道筋をつけました。

メディカル：審美治療用歯科材料の販売が欧米を中心に順調に推移しました。

環境ソリューション：欧州の産業用途では景気低迷による影響が見られたものの、北米の飲料水用途を中心に、活性炭の販売が堅調に推移しました。米国の活性炭新設備は第1四半期に稼働を開始しました。

[繊維]

当セグメントの売上高は46,196百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は2,189百万円（同25.7%増）となりました。



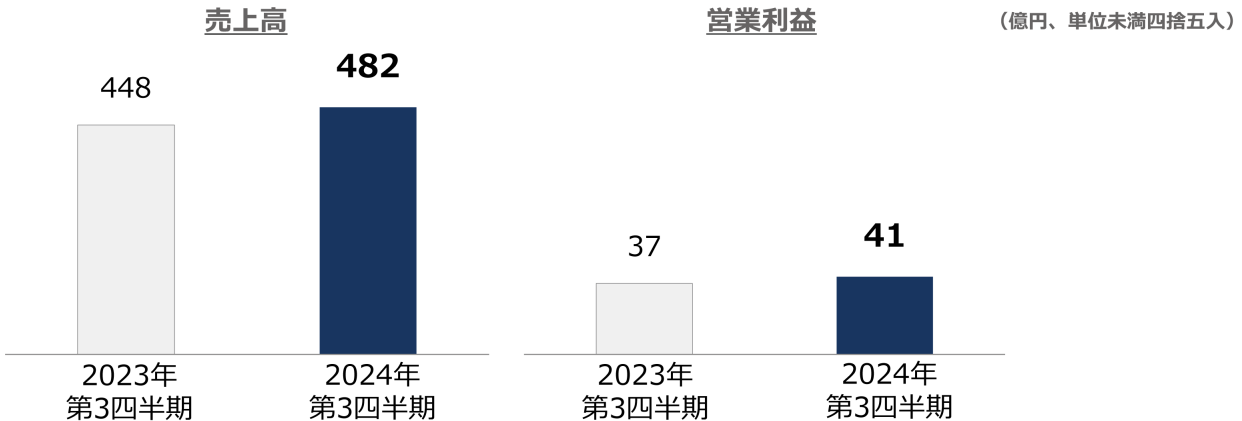
人工皮革〈クラリーノ〉：自動車用途やスポーツ用途の需要回復により、販売数量が増加しました。

繊維資材：自動車用途で需要の回復が見られたものの、欧州の建材用途などが低調でした。

生活資材：不織布〈クラフレックス〉、面ファスナー〈マジックテープ〉ともに需要が低調でした。なお、不織布事業において、乾式不織布の事業撤退、及びメルトブローン不織布の生産能力縮小を決定しました（2024年7月26日公表）。

[トレーディング]

当セグメントの売上高は48,235百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は4,093百万円（同9.4%増）となりました。

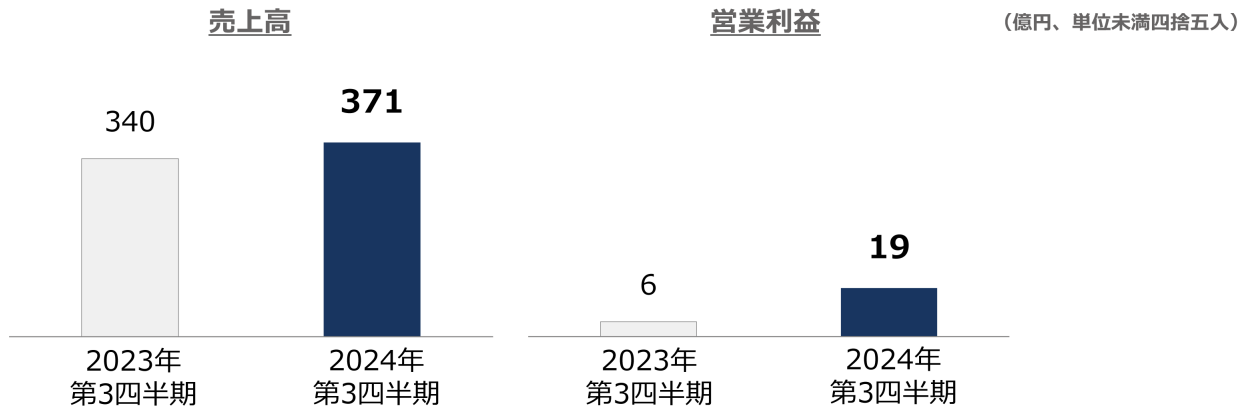


繊維関連事業：資材関連は苦戦しましたが、スポーツ衣料用途が順調に推移しました。

樹脂・化成品関連事業：アジア市場を中心に販売が拡大しました。

[その他]

その他事業の売上高は37,073百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は1,905百万円（同227.7%増）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

総資産は、棚卸資産の増加26,317百万円等の一方、現金及び預金の減少19,761百万円及びのれんの減少5,661百万円等により、前連結会計年度末比158百万円減の1,254,327百万円となりました。負債は、未払法人税等の増加8,520百万円等の一方、有利子負債の減少25,759百万円等により、前連結会計年度末比11,227百万円減の507,101百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比11,069百万円増の747,226百万円となりました。自己資本は729,226百万円となり、自己資本比率は58.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び足元の事業環境を踏まえ、2024年8月9日に公表した2024年12月期通期（2024年1月1日～2024年12月31日）の業績予想を次のとおり修正いたします。

2024年12月期 通期連結業績予想数値の修正

(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 850,000	百万円 89,000	百万円 84,000	百万円 55,000	円 銭 166.42
今回修正予想 (B)	835,000	89,000	84,000	55,000	169.60
増減額 (B - A)	△15,000	-	-	-	
増減率 (%)	△1.8	-	-	-	
(参考) 前年実績 (2023年12月期)	780,938	75,475	69,025	42,446	126.80

注：上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は株主の皆様に対する利益配分を経営の重要課題と位置付け、現中期経営計画「PASSION 2026」における株主還元方針として、収益拡大による株主還元の充実を図っています。また、資本効率向上に向けて、事業ポートフォリオの高度化を始めとした各施策を推進しています。

2024年度の年間配当金額につきましては、中間配当及び期末配当予想をそれぞれ1株27円としており、1株当たり年間配当金(予想)は54円となる見込みです。また、2024年11月1日にお知らせしましたとおり、2024年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2024年10月31日までに自己株式11,020千株、19,999百万円の取得を完了しました。

なお、2024年11月13日開催の取締役会において、自己株式30,000千株(普通株式、消却前の発行済株式総数に対する割合8.45%)を2024年11月29日付で消却することを決定しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	131,144	111,382
受取手形、売掛金及び契約資産	161,904	158,487
有価証券	3,478	1,858
商品及び製品	146,924	169,500
仕掛品	17,502	20,773
原材料及び貯蔵品	63,601	64,071
その他	28,040	26,739
貸倒引当金	△869	△921
流動資産合計	551,727	551,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	110,214	118,210
機械装置及び運搬具（純額）	270,408	290,692
土地	22,618	18,956
建設仮勘定	80,344	50,833
その他（純額）	43,390	47,718
有形固定資産合計	526,977	526,411
無形固定資産		
のれん	55,386	49,725
顧客関係資産	29,149	26,833
その他	35,965	35,157
無形固定資産合計	120,501	111,716
投資その他の資産		
投資有価証券	23,966	27,899
長期貸付金	140	142
退職給付に係る資産	3,227	3,344
繰延税金資産	16,530	18,979
その他	11,509	14,033
貸倒引当金	△95	△93
投資その他の資産合計	55,278	64,307
固定資産合計	702,757	702,435
資産合計	1,254,485	1,254,327

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,124	52,961
短期借入金	40,014	33,860
1年内償還予定の社債	-	10,000
1年内返済予定の長期借入金	24,698	17,808
未払費用	16,734	18,398
未払法人税等	11,033	19,554
賞与引当金	10,275	13,091
その他	48,690	42,580
流動負債合計	200,571	208,256
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	157,312	144,597
繰延税金負債	18,754	17,538
退職給付に係る負債	29,487	30,969
資産除去債務	6,338	6,710
その他	45,864	49,028
固定負債合計	317,757	298,844
負債合計	518,329	507,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,955	88,955
資本剰余金	87,146	87,179
利益剰余金	426,290	455,632
自己株式	△25,654	△44,620
株主資本合計	576,737	587,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,856	7,668
繰延ヘッジ損益	△53	△185
為替換算調整勘定	131,269	134,988
退職給付に係る調整累計額	△524	△392
その他の包括利益累計額合計	137,548	142,079
新株予約権	341	270
非支配株主持分	21,529	17,729
純資産合計	736,156	747,226
負債純資産合計	1,254,485	1,254,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	574,374	614,834
売上原価	392,686	407,264
売上総利益	181,688	207,570
販売費及び一般管理費		
販売費	30,742	34,289
一般管理費	89,243	99,358
販売費及び一般管理費合計	119,986	133,647
営業利益	61,702	73,923
営業外収益		
受取利息	1,231	2,779
受取配当金	434	520
持分法による投資利益	122	211
その他	909	1,287
営業外収益合計	2,699	4,800
営業外費用		
支払利息	2,028	2,082
その他	4,619	6,299
営業外費用合計	6,648	8,381
経常利益	57,753	70,341
特別利益		
投資有価証券売却益	800	1,524
受取保険金	2,421	-
関係会社株式売却益	715	-
特別利益合計	3,937	1,524
特別損失		
事業整理損	-	3,615
減損損失	-	2,311
固定資産廃棄損	718	737
訴訟関連損失	7,675	-
特別損失合計	8,393	6,664
税金等調整前四半期純利益	53,297	65,202
法人税、住民税及び事業税	18,343	22,249
法人税等調整額	△1,865	△3,656
法人税等合計	16,478	18,593
四半期純利益	36,819	46,608
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	332	△25
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,487	46,634

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	36,819	46,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,993	811
繰延ヘッジ損益	△254	△176
為替換算調整勘定	63,448	4,131
退職給付に係る調整額	312	131
持分法適用会社に対する持分相当額	256	89
その他の包括利益合計	65,756	4,989
四半期包括利益	102,575	51,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,459	51,164
非支配株主に係る四半期包括利益	1,116	433

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月14日開催の取締役会において自己株式の取得を決議し、2024年10月31日までに自己株式11,020千株、19,999百万円の取得を行いました。この取得等により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が18,965百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末において、自己株式が44,620百万円となっています。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得については、2024年10月31日をもって終了しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	53,953 百万円	59,613 百万円
のれんの償却額	3,503	3,683

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ビニルア セテート	イソ プレン	機能材料	繊維	トレー ディング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	289,374	37,665	136,694	42,133	43,693	549,562	24,812	574,374	—	574,374
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,407	9,168	2,950	2,812	1,067	29,405	9,177	38,583	△38,583	—
計	302,782	46,833	139,645	44,946	44,760	578,968	33,989	612,958	△38,583	574,374
セグメント利益 又は損失(△)	63,773	△4,066	8,125	1,741	3,740	73,315	581	73,896	△12,194	61,702

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額△12,194百万円には、内部取引消去293百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△12,487百万円が含まれています。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ビニルア セテート	イソ プレン	機能材料	繊維	トレー ディング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	301,861	42,892	148,594	42,734	47,386	583,470	31,364	614,834	—	614,834
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,643	13,183	3,735	3,461	849	34,872	5,708	40,580	△40,580	—
計	315,504	56,076	152,329	46,196	48,235	618,342	37,073	655,415	△40,580	614,834
セグメント利益 又は損失(△)	70,594	△5,569	9,304	2,189	4,093	80,612	1,905	82,518	△8,594	73,923

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額△8,594百万円には、内部取引消去3,390百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△11,985百万円が含まれています。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能材料」セグメントにおいて、減損損失3,527百万円を計上しています。なお、「機能材料」セグメントにおける当該減損損失のうち2,806百万円については、当第3四半期連結累計期間において、特別損失の事業整理損に含めて表示しています。